

言葉を学ぼう 文化を学ぼう

# 楽習会

文化

言葉

ことば

ブンカ



## ◆岐阜大学の先生が講師を務める公開講座◆

全 8 回とも 開講時間：午後 2 時～3 時 30 分（開室：1 時 30 分）  
場 所：岐阜県図書館 2 階 研修室  
参加無料・申込不要・先着 60 名（第 3 回を除く）

第 1 回

6 月 12 日（日）  
古典文学のなかの帝王  
原田敦史准教授（教育学部 国語教育講座）

第 5 回

9 月 11 日（日）  
道具としての英語の「使用上の注意」  
仲潔准教授（教育学部 英語教育講座）

第 2 回

7 月 10 日（日）  
作文と遠足  
小林一貴准教授（教育学部 国語教育講座）

第 6 回

10 月 9 日（日）  
映画史の楽しみ—映像のコトバを求めて  
矢橋透教授（教育学部 学校教育講座）

第 3 回

7 月 18 日（月・祝）  
ことばしらべをしてみよう  
岐阜大学 2・3 年生  
山田敏弘教授（教育学部 国語教育講座）  
定員 30 名・要申込電話にて（6/21～）

小中学生  
向け

第 7 回

11 月 13 日（日）  
手紙でつづる小説  
—ジェイン・オースティン編  
松村聡子准教授（教育学部 英語教育講座）

第 4 回

8 月 14 日（日）  
身近なことばの中のイタリア語  
山田敏弘教授（教育学部 国語教育講座）

第 8 回

12 月 11 日（日）  
杜甫のうた  
好川聡准教授（教育学部 国語教育講座）

問い合わせ先

岐阜県図書館 企画課企画振興係  
電話 058-275-5111 FAX 058-275-5115 〒500-8368 岐阜市宇佐 4-2-1  
e-mail library@library.pref.gifu.jp URL http://www.library.pref.gifu.lg.jp



# 2016年度 楽習会の内容

## 第1回 6月12日(日) 古典文学のなかの帝王：原田敦史准教授

古典に描かれた帝王たちの姿に注目します。その特別な立場ゆえの苦悩(『源氏物語』桐壺巻)、個性あふれる逸話の数々(『古事談』『続古事談』)などを紹介し、味わって読んでみたいと思います。

## 第2回 7月10日(日) 作文と遠足：小林一貴准教授

明治20年代、作文は「話すように書く」ものとされました。学校の外を学びの場とするような遠足も格好の作文の題材となっていくきます。子どもが日常の言葉で見つめた少しだけ外の世界を読み解いてみたいと思います。

## 第3回 7月18日(月・祝) 「ことばしらべをしてみよう」

岐阜大学2・3年生、山田敏弘教授 定員30名・要申込：電話にて(受付6/21～)  
夏休みの一研究でことばについて調べたい小中学生集まれ！ 大学生のお兄さんやお姉さんといっしょに考えていきましょう。(岐阜大学教育学部フレンドシップ事業)

小中学生  
向け

## 第4回 8月14日(日) 身近なことばの中のイタリア語：山田敏弘教授

Numberを英語で略すとNo.となります。Numberの中に‘o’の文字はないのになぜ‘No.’と略するのでしょうか。これには、イタリア語が関係しているという説があります。身近なイタリア語を考えていきます。

## 第5回 9月11日(日) 道具としての英語の「使用上の注意」：仲潔准教授

昨今、英語は「コミュニケーションの道具」としての役割が期待されています。英語が「道具」である限り、「使用上の注意」があります。学校やマスコミではあまり取り上げられない英語の一面をお話しします。

## 第6回 10月9日(日) 映画史の楽しみ—映像のコトバを求めて：矢橋透教授

映画はその百年以上の歴史において、映像文化の中心として、見る者とコミュニケーションを行う、さまざまなコトバを創造してきました。今回は、映画のまさに創成期、誕生からサイレント映画が独特の〈語法〉を発見するまでの時期にスポットを当てたいと思います。

## 第7回 11月13日(日) 手紙でつづる小説—ジェイン・オースティン編：松村聡子准教授

電話もメールもなかった時代、手紙は離れた人との通信手段として非常に重要でした。小説の中でも手紙が大きな役割を果たしているものがあります。今回は、ジェイン・オースティンの『レイディ・スーズン』という作品を中心に英語と日本語で紹介します。

## 第8回 12月11日(日) 杜甫のうた：好川聡准教授

「国破れて山河在り」でおなじみの杜甫ですが、その詩風は憂愁に満ちた、重苦しいものと思われがちです。今回はその粹からはみ出た、人間味や生活臭あふれる杜甫詩の魅力を紹介したいと思います。

### 交通のご案内

#### 【公共交通機関】

- ・JR西岐阜駅より  
「西ぎふ・くるくるバス」  
『県図書館・美術館』バス停下車
- ・名鉄岐阜駅・JR岐阜駅より  
岐阜バス「加野団地線」「市橋」行  
『県美術館』バス停下車 徒歩3分

#### 【駐車場】(岐阜県美術館と共用)

382台

